

交通事故防止対策優良事業場表彰を受賞して －吾孺ポンプ所施設再構築その4工事－

飛鳥建設株式会社 吾孺ポンプ作業所
所長 南郷 哲男

1. はじめに

この度は、一般社団法人日本建設業連合会公衆災害対策委員会様より、栄誉ある優良事業場表彰を賜り、誠にありがとうございました。これもひとえに公衆災害対策委員会交通対策部会の皆様をはじめ、発注者である東京都下水道局ならびに関係各位のご指導の賜物と深く感謝申し上げます。

2. 工事概要

吾孺ポンプ所は、墨田区八広、東墨田、立花地区の汚水及び雨水を吸揚し、汚水は砂町水処理再生センターへ圧送し、雨水は旧中川へ放流するための合流ポンプ所です。本工事は、このポンプ所の地下部分(平面積2,380㎡、深さ38.3m)をニューマチックケーソン工法により構

築するものです。

3. 周辺環境

東墨田・立花・文化地域は、墨田区の東端部に位置し、荒川、旧中川、北十間川に3方を囲まれた地域です。工業を主体とした土地利用が行われてきましたが、近年は製造業、運輸業が多く立地し、工業、住宅に特化した土地利用が目立つ地域で、工事場所周辺は住宅が密集しています。

4. 交通事故防止等に対する実施事項

(1)ハザードマップの活用

工事用車両の搬出入については運行経路ハザードマップを作成し、全ての運転手に安全教育を行っています。



写真-1 掘削工施工状況

交通安全対策



図-1 ハザードマップ

(2) GPSによる位置情報システムを使用した管理

大型ダンプにGPS位置情報管理システムを搭載し、運行状況の確認、渋滞情報の共有や狭い場内で大型ダンプが輻輳しないよう管理しています。

(3) 運行管理と点検整備

運行日誌に貼付けされているタコグラフを確認

し、速度超過の運転手に対して運行管理者が安全指導を行い、運転者が指導を受けた証として署名を残すようにしています。

車両の整備に関しては、有資格整備士により法定点検などを実施し、記録を管理しています。

(4) アルコールチェック

出庫・帰庫時にアルコール検知器による飲酒確認を実施しています。



図-2 GPS運行管理システム



写真-2 アルコールチェック状況

(5)ドライブレコーダーの活用と追跡調査

すべての車両にドライブレコーダーを装備し、ドライブレコーダーをチェックしながらヒヤリハット事例等の水平展開を通じて、運行ルートの危険ポイントの共有や交通ハザードマップの作成に役立てています。

(6)荷台に乗らないシート掛け

土砂の飛散防止のため、土砂積載後、荷台にシート掛けを実施しているが、高圧水によりタイヤを洗浄している作業員がマジックハンドを使用

してシート掛けを行っています。シート掛け作業は運転者が運転席から降りる必要がなく、作業員も荷台に上がる必要がないため、荷台からの転落の危険を排除し、安全にシート掛け作業が実施できています。

(7)過積載対策

大型ダンプをトラックスケールに載せ、過積載がないように、また、積載が少なすぎないように油圧ショベルで重量を確認してから搬出しています。

5. おわりに

このような対策を実施しながら、平成28年8月の着工から現在まで延べ労働時間48万時間が経過しましたが、おかげさまで交通事故、公衆災害および労働災害いずれもゼロで推移しております。

私共はこの感激を忘れず更なる安全管理に努め、無事故で工事を完成させる決意でございます。今後ともご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



写真-3 荷台シート掛け状況

〔 2019年12月5日 優良事業場表彰式
日建連 公衆災害対策委員長 表彰現場 〕